



Sophia Ecology Law Seminar 2019

CSRと環境法を考える連続セミナー（Aセミナー）

コンセプト: ソフィア・エコロジー・ロー・セミナーの趣旨を踏まえ、「より佳き環境法」を実現するために、企業の社会的責任(CSR)や企業環境法の現状や課題について、その第一線で活躍する関係者たちが講義し、今後の展望について語り合う。

会場: 上智大学法科大学院203教室（四谷キャンパス2号館2階）
交通アクセス・キャンパスマップ <https://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/index.html>

講義時間: 19:00-20:30 講義、質疑応答・議論
コメント: 北村喜宣(本学法学部教授)ほか
コーディネーター: 安達宏之(洛思社 代表取締役)

受講料: 無料

第1回 2019/10/21(月)	日本の廃プラスチック対策の現状と方向性 井上 直己 氏 環境省職員・上智大学大学院 准教授
第2回 11/18(月)	ISOグリーン&サステナブルファイナンス規格の最新動向 藤井 良広 氏 一般社団法人 環境金融研究機構 代表理事
第3回 12/9(月)	土壌汚染の法律問題 ～土壌汚染対策法平成29年改正と民法改正にふれて 小澤 英明 氏 弁護士(小澤英明法律事務所)
第4回 12/16(月)	生物多様性と生態系サービス ～法とエコロジー、そしてエコノミーの近未来 及川 敬貴 氏 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授
第5回 2020/1/20(月)	統合報告書の最新動向 後藤 敏彦 氏 特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム代表理事
第6回 1/27(月)	ヤマハ発動機グループにおけるEMSの活動状況と今後の課題 野上 英治 氏 ヤマハ発動機株式会社 人事総務本部リスク管理部

※テーマ等は変更されることがあります。

◎受講申し込み

受講をご希望の方は、当日時間までに会場へ直接お越しください。事前の申し込みは必要ございません。
今後のセミナー運営の参考のために、受付でお名前等おうかがいさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受付でおうかがいいただきました個人情報は、本学セミナーに関する運営の参考と今後のご案内のためにのみ利用させていただきます。

(本学のプライバシー・ポリシーについて)
<https://www.sophia.ac.jp/jpn/info/privacypolicy/index.html>

上智大学法科大学院事務局
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7番1号
TEL 03(3238)3259
上智大学法科大学院ホームページ <http://sophialaw.jp/>

講師プロフィール

10/21（月） 第1回「日本の廃プラスチック対策の現状と方向性」

講師： **井上 直己**（いのうえ なおみ）氏 所属等： 環境省職員（環境影響評価課）

上智大学大学院地球環境学研究科 准教授

東京大学法学部卒。環境政策修士（英国ケンブリッジ大学）、環境開発修士（英国サセックス大学）。2001年、環境省に入省。地球温暖化対策、環境税、自動車排ガス規制、生物多様性保全活動促進法、ESD、日中環境協力、風力発電や太陽光発電に係る環境影響評価、気候変動適応などの制度立案等にかかわる。

11/18（月） 第2回「ISOグリーン&サステナブルファイナンス規格の最新動向」

講師： **藤井 良広**（ふじい よしひろ）氏 所属等： 一般社団法人 環境金融研究機構代表理事

元日本経済新聞経済部編集委員。上智大学地球環境学研究科教授を経て、現客員教授。金融の機能で環境問題を解く環境金融論が専門。現在、国際標準化機構（ISO）のグリーンボンド等、4つの専門委員会委員を兼務。環境金融研究機構（RIEF）のサイトで情報発信を続け、「環境金融論」（青土社）など著書多数。

12/9（月） 第3回「土壌汚染の法律問題 ～土壌汚染対策法平成29年改正と民法改正にふれて」

講師： **小澤 英明**（おざわ ひであき）氏 所属等： 弁護士（小澤英明法律事務所）

1956年長崎県生まれ、東京大学法学部卒業後、1980年東京弁護士会弁護士登録、1985年東京大学大学院工学系都市工学修士課程修了。西村あさひ法律事務所を経て、2018年小澤英明法律事務所開設。国・自治体等の各種審議会等の委員を歴任。『土壌汚染土地をめぐる法的義務と責任』（新日本法規、2019）など著書多数。

12/16（月） 第4回「生物多様性と生態系サービス ～法とエコロジー、そしてエコノミーの近未来」

講師： **及川 敬貴**（おいかわ ひろき）氏 所属等： 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授

1967年北海道生まれ。パデュー大学大学院政治学専攻修士課程修了、北海道大学大学院法学研究科博士課程修了（法学博士）。日米の環境法（とくに自然保護法や生物多様性・生態系管理法）を研究。『アメリカ環境政策の形成過程』（北海道大学図書刊行会・2003年）、『生物多様性というロジック—環境法の静かな革命』（勁草書房・2010年）など著書多数。

1/20（月） 第5回「統合報告書の最新動向」

特定非営利活動法人

講師： **後藤 敏彦**（ごとう としひこ）氏 所属等： サステナビリティ日本フォーラム代表理事

環境監査研究会代表幹事、認定NPO環境経営学会会長、NPO日本サステナブル投資フォーラム理事・最高顧問、（一社）グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン理事、（一社）グリーンファイナンス推進機構理事、NPOアースウォッチジャパン理事、（一社）環境パートナーシップ会議理事、など。

1/27（月） 第6回「ヤマハ発動機グループにおけるEMSの活動状況と今後の課題」

講師： **野上 英治**（のがみ えいじ）氏 所属等： ヤマハ発動機株式会社 人事総務本部リスク管理部

CSR・環境マネジメントグループ

1981年4月入社。SM等の設計開発、PAS事業企画を経て、グループ会社にてQMS/EMSを構築、その後、本社にてリスク管理・BCPの企画業務を担当。2011年より現職。現在、本社の環境&安全の統合マネジメントを推進、また、2012年よりスタートした環境ISO14001統一認証のグループ事務局として46社へ展開中。